

西暦 2019 年/0月 9 日

人を対象とする医学系研究に関する情報の公開について

当センターでは、下記の研究を実施しております。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて、研究対象者となられる方から同意をいただくことに代えて、情報を公開することにより実施しております。この研究に関するお問い合わせ、研究参加への拒否依頼などがありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

記

研究機関名	地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪母子医療センター
研究課題名	1次小児救急における入院予測モデルの構築
研究代表者 氏名・所属機関	橋爪 孝雄 堺市こども急病診療センター
研究責任者 氏名・所属部署	簗智 武志 地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪母子医療センター 集中治療科
研究対象者 (研究対象者等が自身 が対象者であると容易 に知り得るよう記載)	2010年1月より2019年12月までに、堺市こども急病診療センターを受診した15歳未満の小児患者。
研究期間	研究実施許可後～2024年12月31日
研究目的・方法 (意義、目的、方法、 試料等の二次利用等)	過去に1次小児救急施設を受診した患者さんの患者背景、トリアージデータ、診察所見などから入院の必要性の予測ができれば、今後の1次小児救急診療をより効率的にかつ正確にできる可能性があります。今回、堺市こども急病診療センターを受診した患者さんの患者背景、受診時間帯、トリアージデータ、診察所見などを用いて、患者の入院を予測するモデルを構築することを目的として臨床研究を行います。
研究に用いられる試料・情報の項目や種類	患者さんの年齢、性別、受診時間帯、症状、トリアージデータ（意識、血圧、呼吸数など）、診察所見などの診療情報を、匿名化された状態で過去のカルテから取得します。本研究では個人を特定できない匿名化されたデータのみを使用し、個人を特定できる形で外部に公開されることはありません。
外部への試料・情報の提供	本研究は堺市こども急病診療センターと大阪母子医療センターが共同して行う研究であり、患者さんの受診番号など個人情報を削除した上で両医療機関にて情報を利用します。データは施錠された場所等で適切に保管され、研究分担者のみが取り扱います。取り扱う情報は研究終了報告日から5年又は研究結果の最終公表日から3年又は研究成果発表後10年のいずれか遅い日まで保管し、適切に廃棄します。
研究組織	堺市こども急病診療センター：橋爪孝雄 大阪母子医療センター：簗智武志

研究計画書などの研究実施資料の入手方法、または閲覧方法	本研究の研究対象者(等)が、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手または閲覧をご希望される場合、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護等に支障のない範囲で入手、または閲覧ができます。下記の問合せ先までご連絡ください。
個人情報の開示に係る手続き	本研究の研究対象者(等)から、個人情報の開示の求めがあった場合、保有する個人情報のうちその本人に関するものに限って、地方独立行政法人大阪府立病院機構 個人情報の取扱及び管理に関する規程に基づいて、開示手続きをとりますので、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。
照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先	地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪母子医療センター 集中治療科 篠智武志 電話 0725-56-1220 (代表)